

八幡の普選示威運動

五百名の一團普選歌を高唱して市内を練歩く

自由山に金の多寡あるか?
正義は黄金に劣れるか?
金は人よりまされるか?
自由をなみする國立つか?

八幡市に於ける日本勞友會幹事
吉村眞澄氏主催普通選舉促進運
動は二月一日開催の筈なりしも
風雨の爲顧延し昨二日午前九時

煙火一發を

豫定の如く中央區製鐵所購買會
前廣場に集合せしが是れ同
時に樂隊を乗せたる自動車にて
市内を馳せ廻りて開催を通告し
一面參加者の狩出しをなし午前
十時には五百餘名の一團となり
時八幡署にては吉木山路兩側部を
始めて各警部補部長其他正服私服
の巡査及び小倉憲兵隊一部の物
々々警戒振はる其の

態度の仰山なるに

觀者をして奇異の念を抱かし
参加者の心得を述べ續いて「吾
人は現代の羈絆を脱し政治的產
業的將た社會的にも一個人の人格
者として自主獨立の生存權を主
張す吾人の日常生活に最も甚大
なる關係を有する參政權を獲得
することは一日も懸念に附する

ここを得ず茲に於て吾人は普通
選舉を要求し極力其の貢献を期
すの宣言を朗讀し拍手喝采理
由を擱し向左記普選の歌を二回
歌ひ同十時四十分煙火一發

不威運動を開始し
光輪に樂隊を乗せたる自動車を
走らせ普選舉促進大會三銃打
行列の音を轟轟然と響き、電
燈を裏に中央區警察所より新
中本町一二丁目に出て
より上本町に折り新田
川町上本町に迂回し製鐵
所より引返し中央區中本町
自より

停車場前に至り西

八幡の普選促進示威運動

参加者約三百名

八幡市日本勞友會主催普通選舉促進示威運動は二月午前十時より舉行せり參會者一同中央區製鐵所購

買會前廣場に集合し同會者同會

理事吉村眞澄氏先づ宣言書を朗讀し參會者一同に注意を喚へ約三百

人を四隊に分ち眞澄氏先に自動車にて幹部先導し樂隊にて氣勢を附け

普通選舉促進市民大會にて告せるの主催にて普選促進

長族を四本全隊の先頭に押し立て手にく自由平等な告せる小のため繰延べ昨二日

旗を翳し旭座前より新町二丁目に中央區製鐵所購買會前

出で大誠方面に向ひ枝光上本町を下り一齊に普通選舉の歌を高唱し

ながら最も静謐に進む白川町一丁目方面に向ひ製鐵所東門前より再び中本町筋にて交通の妨害をなさざる様始終則左を進み停車前



向

何

に

△八幡市

の上定刻後十時三十分

のため繰延べ昨二日

の人員約三百名にして

選歌を配布し主催者吉

現はれ宣言書を朗讀可

を四隊になし先頭に白

同乗せる百輶自動車に

の群集列を作り會場を

開兩警部は部下を引率せ

野村八幡署長以下數十

名の警部署を定め配置せ

惑兵分隊よりも約十名

夫々警戒する處ありた

るの降雨のため道路

より人數は次第に加は

和銀行代理店前より電

線約三丁に亘りたり

遂に勞働名萬歳を主

に同日八幡署にて署

取締に從事したり